

令和5年度
菊池市総合計画及び
菊池市まち・ひと・しごと創生
総合戦略評価審議会
答申書

令和5年10月

菊池市総合計画及び
菊池市まち・ひと・しごと創生総合戦略
評価審議会

1. 総評

第3次菊池市総合計画前期基本計画及び第2期菊池市まち・ひと・しごと創生総合戦略の令和4年度の施策について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、観光や交流活動等、様々な施策が影響を受けた。しかしながら、オンラインを活用したイベントや交流会を実施する等の工夫を行い、将来像の実現に向けて取組み、一部実施できないものもあったが、概ね順調に進捗している。

特に、商工業の振興においては、コロナ禍という情勢の中で、起業塾や相談会等による支援を行い、一定の創業につながっている。

また、未来を担うリーダー育成事業の実施やESDの推進等が子ども議会での活躍につながるなど、学校教育の充実が図られている。

一方で、近隣自治体への半導体関連企業の進出により、企業進出や住宅開発等の動きが活発化している。この好機を生かすため、官民連携を図るとともに、柔軟かつ迅速な対応が求められている。

引き続き、今回の評価を通して抽出された課題や意見をこれからの取組の改善に繋げ、よりよい菊池市の発展に寄与されることを期待する。

- 関係人口の拡大について、菊池市のコアなファンを増やすことで、市の情報拡散といった効果も期待できるため、関係人口（菊池ファン）の拡大に、より一層取り組んでもらいたい。
- 海外友好都市との交流について、既存の友好都市との交流推進に加えて、台湾の都市との交流促進にも引き続き取り組んでもらいたい。
- 観光の振興について、観光資源の魅力化を図るとともに、市街地への誘導や滞在時間の増加につながるような取組も進めてもらいたい。
- 農業の振興については、新規就農者への財政的な支援に加えて、営農指導や販路拡大等、継続的に営農できる多面的な支援に取り組んでもらいたい。
- 商工業の振興については、近隣自治体への半導体関連企業の進出に伴う関連企業の進出の動きに対して、関係部署の密な情報共有を行うとともに、迅速かつ柔軟な対応をお願いしたい。
- 高齢者福祉の充実について、施設サービスの現状把握と状況に応じた指導等に引き続き取り組んでもらいたい。また、医療や健康づくり等、他の分野と連携した福祉施策を推進してもらいたい。

- 脱炭素の推進について、民間事業者を巻き込んだ脱炭素の取組を推進するため、民間事業者の取組に対する支援や連携をお願いしたい。
- 景観整備について、地域や関係団体と連携し、美しい景観の形成と保全に取り組んでもらいたい。
- 公共交通について、ここ数年利用者が減少傾向にあり、運用方法等を見直す必要がある。公共交通の充実は、住宅施策や観光施策等、様々な施策に影響があるため、関連分野との連携や住民ニーズ等も踏まえて、利便性の高い公共交通の構築を期待する。
- 学校教育の充実について、未来を担うリーダー育成事業の実施やESDの推進等が子ども議会での活躍につながるなど、一定の成果が見られる。一方で、子どもたちの学力向上がここ数年課題となっている。家庭や地域等とも連携しながら、学力向上に取り組んでもらいたい。
- 民生委員や消防団など市民のボランティアによる共助活動が、地域によっては住民数の減少や高齢化で継続が厳しい状況が窺える。人口増加時代の制度が疲労しはじめている今、現実即した公助と共助の役割分担と、公益を担保する方法について研究を進めて欲しい。

2. 菊池市総合計画及び菊池市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価審議会名簿

※当審議会は、下記の10名（学識経験者1名、各種団体等9名）で構成

役職	氏名	備考
会長	上野 眞也	熊本大学
委員	笠 愛一郎	菊池市商工会
委員	佐藤 由紀	菊池観光協会
委員	糸岡 しげ子	菊池地域農業協同組合
委員	大石 顕寛	熊本県北広域本部
委員	谷 和彦	肥後銀行菊池支店
委員	角田 友和	連合熊本菊池阿蘇地域協議会
委員	森 智保美	菊池市教育委員
委員	加來 留	菊池市社会福祉協議会
委員	古津 理恵	菊池市子ども会育成協議会